

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（大型廃棄物保管庫の架台等の設置）に係る面談
2. 日時：令和2年9月25日（金）13時30分～15時25分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
知見主任安全審査官、横山係長、高木技術参与
東京電力ホールディングス株式会社（テレビ会議システムによる出席）
福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 4名

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、本年7月22日付けで申請のあった大型廃棄物保管庫架台等の設置に係る申請について、以下のとおり説明があった。
 - 使用済吸着塔保管架台の構造強度及び耐震性評価について
 - クレーンの耐震性評価について
 - 本申請における設計条件と既認可における設定条件の関係について
- 原子力規制庁は、東京電力に対して、建屋―地盤連成地震応答解析については別途審査することとし、その他について以下の対応を求めた。
 - 構造強度及び耐震性評価について、次項以下に示す事項を考慮するとともに単に評価結果を纏めた説明ではなく、構造、適用基準、条件設定及び計算過程等を含めた計算書のスタイルで纏めて提示すること。また、係数等の設定については出典を明確にすること。
 - 吸着塔保管架台の耐震性評価において、吸着塔は水平加速度に対して設置面の鋼材との摩擦により滑り及び転倒しない、としていることの妥当性を示すこと。
 - クレーンの耐震計算書については、NS・EWの各方向別に、力の伝達及び支持構造を示した上で、計算内容が分かるように説明すること。
 - 架台及びクレーン共に、それぞれの固有周期に相当する床応答加速度をどのように求めているか説明すること。

6. その他

資料：大型廃棄物保管庫の揚重設備及び架台設置に係る実施計画の変更について